

科目名	作業療法技術論演習						授業の種類	演習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	2年	後期	
【授業の目的・ねらい】 作業療法士に必要な義肢や装具を学ぶ。											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 各種義肢や各種装具を幅広く理解し、作業療法の介入に必要な基礎知識を学ぶ。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 義肢、特に義手、そして、上肢装具を幅広く理解し、作業療法における治療に役立てることができる。											
回数	講義内容										準備物(教材)
1	義肢総論										
2	上腕義手										
3	前腕義手										
4	筋電義手										
5	義手のチェックアウト										
6	各種義足について										
7	義足のチェックアウト										
8	義肢のまとめ										
9	装具総論										
10	各種疾患の装具（上肢装具を中心に）										
11	各種疾患の装具（上肢装具を中心に）										
12	スプリント作成										
13	スプリント作成										
14	スプリント作成										
15	スプリント作成										
【使用教科書・教材・参考書】 義肢装具学											
【準備学習・時間外学習】 しっかり復習して疑問点がないようにしておくこと											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 課題の評価50点、定期試験50点として合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。											